金木犀の香に包まれ鎌倉新能

初日は星空で中止、二日目成功

49回目の鎌倉新能は10月8、9の両日予定していたが、初日は雨天のち星空となったが中止、2日目の9日は晴天で心配されたが、「翁」狂言「二人袴」能「清経」「葵上」などが上演された。1日目は昼過ぎまで降雨があり「中止」の結論を出したが夜は星空。主催の観光協会（井手大一会長）の話めの甘さが問われそうだ。

二日目は前日より遅くまで雨が残ったが、強行したのが幸いした。雨もなく最後まで上演できた。客席の千4百人は、キンモクセイの香がただよい、かすかに聞こえる虫の声とともに、鼓や笛の世界に浸った。

稚児やお坊さんら厳粛に行列

露店も並ぶ光明寺の十夜法要

鎌倉市材木座の浄土宗大本山光明寺の十夜法要が10月中旬行われた。境内には露店が軒を連ね、沿道には植木市が並んだ。13、14日には施餓鬼会、日中法要、稚児舞などがあり、参拝者が続いた。

日中法要の13日午後1時半、練行列が九品寺から光明寺まで約7百㍍歩いた＝写真。そろいの袈裟姿のお坊さん、着飾った稚児、御詠歌の婦人ら2百人ほどが続いた。

参加した1日目の稚児さんは16人。頭に宝冠、きれいな衣服姿に大喜び。両親らが付き添い、途中写真を撮りながら、本山まで歩いた。十夜は晩秋から初冬の風物詩で、これが終わると冬への備えに入るが、毎年あまりに暖かく、いまひとつ乗り切れない感じ。

リンドウ、オミナエシなど、季節の草花を飾った祭壇。鎌倉華道会（小島喜尚会長・会員約百人）主催の花供養が10月13日、鎌倉の浄妙寺で行われた＝写真。

境内本堂の左側に建立されている高さ1・5㍍ほどの花塚で、毎年10月の第2土曜に供養祭が行われている。

生け花で世話になっている花への畏敬・感謝のための供養で、甲賀丈司住職らの読経のあと参会者たちが焼香した。

本堂には古流かたばみ会や松月会、草月流など、各流派の生け花30点ほどが飾られた。参拝者が上がってしみじみ観賞していた。

ひと

ミュージカルの「西遊記」を公演する

松田双葉（まつだふたば）さん

「お金を払って歌や踊りなどの習い事ができる子は幸せと思う。それができない環境でも歌や踊りが好きな子が参加して、自己表現する場を実現させてあげられたら…」

ミュージカルグループ・ツインリーブス主宰で、作曲や歌唱指導をしている。バレエとミュージカルの発表を1年おきに行っており、11月17日にミュージカル「西遊記」を鎌倉芸術館で上演する。

83年に初回の「よたか」を公演して以来、「アラジンと魔法のランプ」「オズの魔法使い」「一休さん」などを演じてきた。12回目になる。

東京・吉祥寺出身。話し言葉が遅かったせいか、母親は幼稚園にやらずに、合唱団に入れたという。音大に進み、在学中から歌とピアノを教えていた。北鎌倉に30年ほど前から住み、自宅で指導を続けている。

「自分でミュージカルをするのが夢だった。創り上げていくことに魅力を感じた」

24年前の初回は、教え子たちの発表会のつもりで上演した。そのとき初舞台を踏んだ女の子がこれまで毎回出演し、今や配役をこなすだけでなく、グループの練習日の調整など松田さんの片腕となっている。母親たちも出演しながら、衣装や小道具づくりや子どもたちの世話する、など家族ぐるみの応援団がいる。

「引っ込み思案の子も自信をつけて積極的になって行く」―こうしたこともあってか、グループからミス鎌倉が2人出ている。

「悩みを話したり、学校になじめない子も、ここでは生き生きと自分を発揮する」。5歳から60歳代の幅広い年齢層の中で、それぞれに世代間交流している。

「よし、行くぞ！」と演出家がいうと、「えっ、ヨシイクゾウ、吉幾三？」とみんなの中で、自分自身が一人で調子づいてしまうような無邪気さを持つ。その半面「ひと様からお金を取って観ていただく以上、中途半端なものはみせられない」と歌唱指導は真剣そのものである。

「アルバイトをして自分の出演料を払っている子もいる」。演出、振り付け、音響、照明、舞台監督などはプロを頼んでおり、ミュージカルの入場料千円は、人件費など諸経費に当てられる。

一見、何でもこなすスーパーレディだが、「料理は苦手」と笑う。94歳の実母やグループのお母さんたちの応援で、楽しい食卓を囲んでいる。

長男は音楽、長女はタップ、次女はダンス担当で出演の音楽一家だ。

（8回に関連記事）（C）

モズが高鳴く、稲穂ずっしり

鎌倉広町緑地で稲刈り

モズの高鳴きが響く青空の下、ザクザクと稲を刈る人たち。10月7日、鎌倉広町緑地で広町田んぼの会の稲刈りが行われ、70人ほどが参加した＝写真。

広町にはかつて谷戸底一面に田んぼがあったが、耕作者が減り、休耕されていた。里山の景観や生態系を取り戻そうと、市民ボランティアが地元の熟練者の指導を仰ぎながら田んぼを復元し、昨年、約10年ぶりの田植え・稲刈りをした。

2年目の今年は、田んぼを4㌃近くに増やした。夏には「いもち病」が発生し、稲の葉を一枚一枚ちぎって拡大を防いだ。日照りが続き、バケツで田んぼに給水したことも。稲はたわわに実り、喜びもひとしお。さまざまの参加者が集まり、新たな人のつながりも生まれている。11月17日に収穫祭を予定。

サツマイモ収穫に子らの歓声

関谷の遊休農地に招く

「わぁ！こんな大きなサツマイモだよ」―鎌倉市関谷の畑に子どもたちの喜びの声。遊休農地の活用を目指して実践活動をしている鎌倉市遊休農地解消対策協議会は10月中旬、市立関谷小と近くの知的障害者福祉施設・董風学園の子どもたち170人を招き、収穫体験をした＝写真。

市農業委会や市経済部、JAさがみなどの職員が遊休農地千7百平方㍍にサツマイモとサトイモを植え付けたのは5月の中ごろ。

「収穫の喜びを」と招かれた子どもたちは大きなサツマイモにびっくり。1人4、5本、サトイモ5個ほどみやげにもらい得意げな表情だった。残ったサツマイモなどは市内の小学校や保育園の給食用に役立てられた。

足・靴の悩み無料相談

大船ロビンフット靴店

靴が合わない、歩くと足が痛いという人は、「大船ロビンフット靴店」へ。無料足診断で、足を計測し、足の形状や健康状態を"カルテ"にして、ぴったりの靴を選んでくれます。

また、中敷きの製作や、靴の加工で、足と靴の悩みに応えてくれます。

こんな悩みはぜひ相談を

外反母趾、扁平足、タコ、ウオノメ、巻爪、ハンマートウ、膝関節症、股関節症、腰痛、リウマチ・糖尿病・麻痺で履く靴がない。子どもがよく転ぶ。歩き方がおかしい。

婦人靴・紳士靴・子供靴と品揃えは豊富

営業時間／10時～19時
定休日／なし
大船駅東口徒歩3分
☎0467(42)6322

無料足診断券
"足のカルテ"プレゼント
ご利用時に掲示してください。
大船ロビンフット靴店

CHINESE-RESTAURANT
大切にします……「心」からのおもてなし。
中国料理 華正樓（かせいろう）
●鎌倉店／鎌倉長谷大仏前 ☎0467(22)0280㈹ ●横浜中華街／本店 ☎045(681)2918㈹ 新館 ☎045(661)0661㈹

プロのお掃除致します
●見積もりは無料で致します。
●研修を重ねた女性スタッフがお伺い致します。

換気扇 8,000円(羽根型)～15,000円	風呂場 7,000円	ダイニング 6,000円～
ガス台廻り 6,000円	トイレ 3,000円	リビング 7,000円～
流し調理台廻り 5,000円	洗面所 5,000円	窓1カ所(2枚より) 2,000円～4,000円

各窓の料金は別になります。※ご用命は、作業代金合計15,000円より承ります。

(有)アイ・ハウスクリーン
鎌倉店 0467-24-4400 鎌倉市大町2-5-26
藤沢店 0120-24-0409 藤沢市鵠沼藤ヶ谷3-6-5
http://www.iclean.co.jp

展示即売会場
2F 貸画廊(75㎡)
3F 貸教室
ギャラリー島森
●予約申込み・問合せ ☎0467(24)3160 島森商事㈱

本を通じ、皆様のお役に立ちたいと願っています。
雑誌・書籍・文具・事務用品・ファンシー
鎌倉駅東口前 ☎0467-22-0266
大船駅東口前 ☎0467-46-3841
島森書店